

谷口ゼミ テーマ●西洋哲学・環境倫理・生命倫理

フィールド活動を通して
自分を見つめ直します

西洋哲学や環境倫理、生命倫理学を通して、いかに心の環境を整えていくかを学んでいます。「環境倫理学」の古典を読み込んで発表するのがゼミ研究の中心ですが、フィールドワークが多いのも特徴。特に、小学生をはじめとする幅広い年代と協調しながらの農業体験や自給自足合宿などは、ストレスの多い現代生活から距離をおくことで、自然のリズムを体感し、自分自身を見つめ直すきっかけになっているようです。また、海外の学生と交流する国際的な環境教育ネットワーク活動にも、学生たちは積極的にかかわっています。卒業後はそんな経験を生かし、心の環境を大切にしたいと、人格形成に尽力できるような道を選んで欲しいと思います。



教授 谷口 文章

森 彩香

人間科学科 3年次
大阪府立富田林高校出身自給自足合宿など
刺激的な活動です

フィールドワークが多く、一年を通して米を育てたり、夏休みには有機野菜・米での自給自足の合宿も経験。小学生の素直な反応が新鮮で、人間本来の生活リズムを感じるなどライフスタイルを見直すいい機会に。実践的な体験から仲間とのきずなも深まる、実り多いゼミですよ。

●このゼミを選んだ理由

大好きな心理学・環境学。先生の講義を聞いてもっと学びたいと思って

●将来の夢

児童養護施設で子どもたちに自然のすばらしさや大切さを教えたいです

ココが
面白い!

主な卒業論文テーマ

- 現代日本の恋愛の法則・恋愛を進める流れ
- 夢の解釈の違い～夢占いと夢分析～
- 『幼児虐待～虐待が与える精神的影響～』
- 軽度発達障害の子ども～その支援のあり方～
- 虹～そのイメージを知る～
- アボリジナルの文化的変遷とアイデンティティ
- 「感じる力」と「考える力」を育む環境教育
- 地球温暖化の対策
- 現時点における、私の心象風景
- 遠くない未来
- 高齢者の性を見つめる ライフサイクルを通して考えるジェンダーと性

学びのレポート

多角的な視点を養い 対人関係にも生かせよう

自然や空気など外の環境だけでなく、人の「心の環境」つまり内の環境も対象にしているのが「環境学基礎論」。環境によって人の心も変化するんだと実感。また「認知科学」では、認識していると思っていることが必ずしも正しくない(虚記憶)のだと知ってびっくり。どちらも人間の記憶や心という必ずしも一貫した答えでないものについて学ぶことにより、多角的な視点で物事をとらえることができるようになりました。今後の対人関係にも生かせそうです。



山下 尚子

人間科学科 2年次
兵庫県立尼崎北高校出身

- この学科を選んだ理由
人と人の関係に興味があり、自分についてもっと知りたいので
- 将来の夢
心理学に関連した「人のためになる仕事」を探したいと思っています

私の1週間の時間割 (2年次後期)

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1					英語スピーチ・コミュニケーション	
2	韓国語Ⅰ	心理テストⅠ	深層心理学Ⅱ	認知科学		
3		身体論	韓国語Ⅱ			
4	韓国語Ⅲ	言語イメージ論	英語オーラル・コミュニケーション	環境学基礎論	発達心理学	
5						